



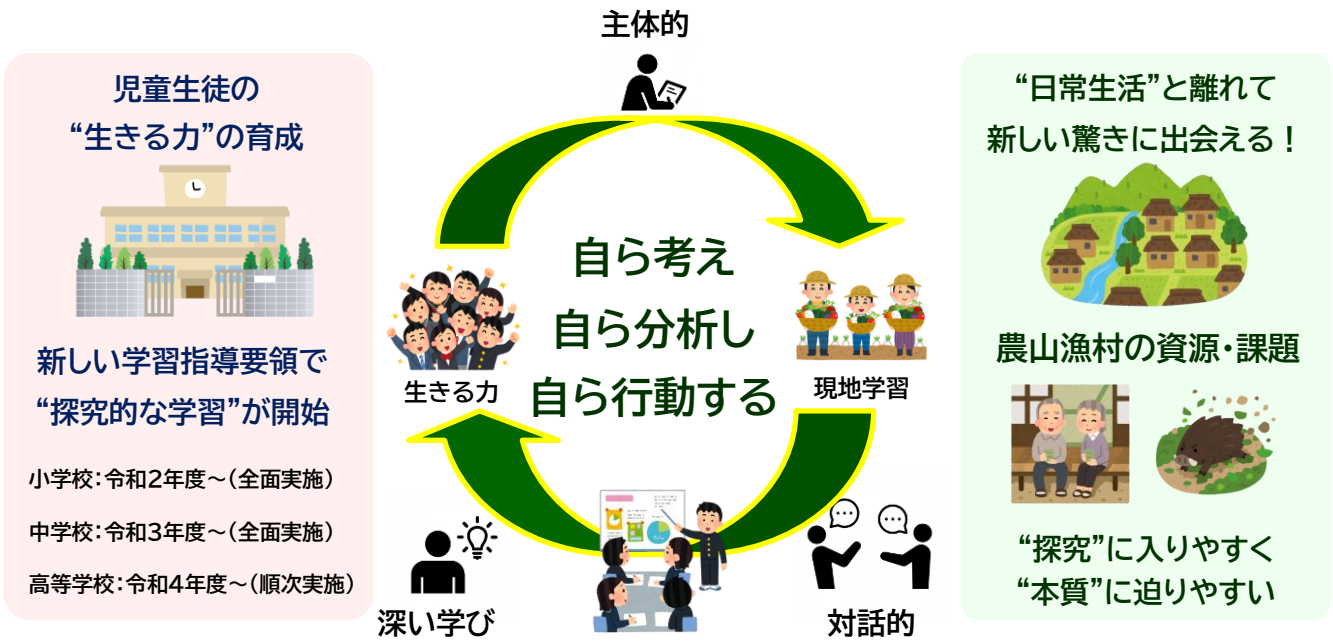
東京都知事登録旅行業第2-5925号

## 探究課題を探す決め手に！農山漁村の資源・課題

### 学校行事の

# 農山漁村での体験活動・宿泊をみのりあるものに 企画・実施をサポートします

農山漁村の資源・課題×探究的な学習＝児童生徒の“生きる力”の育成



一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構

(まちむら交流きこう)

## 【 当財団の学校行事等に係る活動紹介 】

### 農山漁村を対象にした“交流を伴う学校行事等の受入体制の整備”の推進

当財団の事業目的は、都市と農山漁村の交流を積極的に推進することによって、都市・農山漁村一体となった地域活性化、国土の均衡ある発展・自然と調和のとれた豊かで潤いある社会の実現に寄与することです。

長年にわたり、**全国の農山漁村に対して“交流を伴う学校行事等の受入体制の整備”**を推進してきました。



### ①“教育旅行民泊(ふるさとホームステイ)”による安全・安心な受入体制の整備等の推進

2008年、国(文部科学省等)が“子ども農山漁村交流プロジェクト”を開始しました。

当財団では、このプロジェクトの開始に合わせて“教育旅行民泊(ふるさとホームステイ)”を普及してきました。

特に、全国の農山漁村を対象にした安全・安心な受入体制の整備等に力を入れてきました。

#### Q1 子ども農山漁村交流プロジェクトとは

子供達の教育機会に農山漁村で宿泊体験活動を推進する施策です。

現在は内閣官房・総務省・文部科学省・農林水産省・環境省が進めています。



#### Q2 教育旅行民泊(ふるさとホームステイ)とは

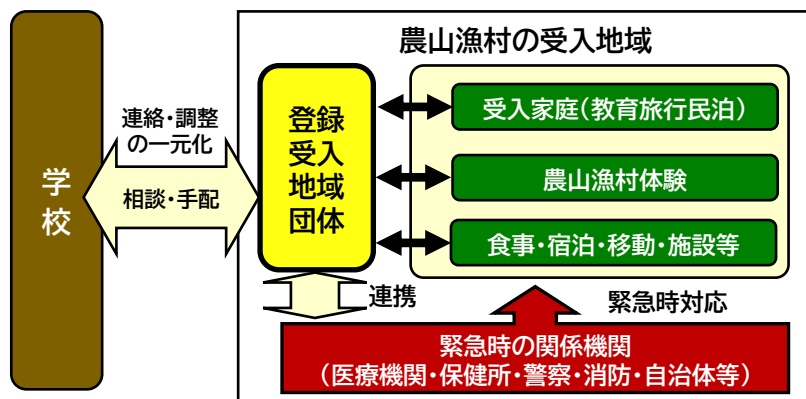
農山漁村で生活するご家庭(受入家庭)に少人数に分かれて寄宿する宿泊体験活動です。

各受入家庭のご家族との交流や家事・家業や地域の手伝い(家事・家業体験)等を行うことができます。

### ②全国の農山漁村で活動する“受入地域団体(受入地域内での各種手配を担う窓口)”の登録・公開

当財団では、全国の農山漁村で活動する“教育旅行民泊を手配できる受入地域団体”を登録しています。

各登録団体に係る情報は内閣官房「子供の農山漁村体験支援サイト」で公開しています。



子供の農山漁村体験支援サイト(内閣官房)

URL <https://furusato.jp/>

全国の登録受入地域団体153件(2023年6月現在)

### ③“探究的な学習”及び“SDGsの体験プログラム”に係る受入体制の整備の推進

当財団では、“探究的な学習”及び“SDGsの体験プログラム”に係る受入体制の整備を推進しています。

自治体・受入団体等の依頼を受けて、講師派遣や教材開発・媒体制作等の助言等を行っています。

# 【 学校のための伴走支援 】

“農山漁村の資源・課題×探究的な学習”を企画・実施したい学校のために

## ①“農山漁村の受入地域の情報や接点がない学校”のために

伴走支援1 学校のねらいや条件にかなう“農山漁村の受入地域”の抽出・紹介します。

全国の農山漁村地域

【抽出条件】

- 教育的なねらい
- 希望条件など



抽出した受入地域

【当財団における“農山漁村の受入地域”の抽出元】

- 当財団が登録する教育旅行民泊の受入地域団体(令和5年6月現在153団体)
- 自治体・団体・人材の全国的な農山漁村地域のネットワーク(主な分野:都市農村交流・観光・地域づくり)

伴走支援2 学校と受入地域の相互のねらいや希望条件を共有し、協同で取り組む機運をつくります。



学校

双方のねらい・条件・情報の共有

当財団による調整

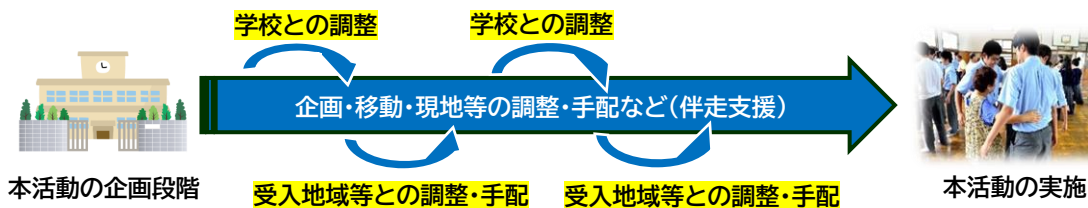


受入地域の担当者との対面/地域案内等

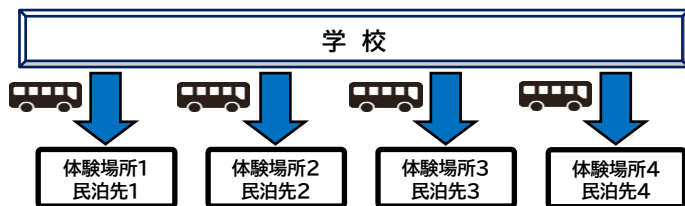
## ②“担当する教員のご負担”を軽減するために

伴走支援3 専門職員が企画段階から伴走させていただくことで、教員のご負担を軽減します。

※当財団は東京都知事登録の“旅行会社”です。日帰り活動から宿泊活動までの旅行企画の調整・手配を行えます。



例1:“体験場所・民泊先への分散移動の手配”をご希望の場合



例2:“事前学習の講師派遣”をご希望の場合



事前学習の講師



添乗員

例3:“添乗員の派遣”をご希望の場合

例4:“農山漁村の資源・課題を活用した探究的な学習の企画開発(オーダーメイド)”をご希望の場合



学校のねらい・条件



受入地域との共同開発(オーダーメイド)

受入地域の  
資源・課題

# 【ご紹介】当財団による“学校のための伴走支援”の取組事例

私立A中学校 様 (東京都・2学年)	近隣県の農山村で実施した体験活動(3泊4日／事前・事後学習との連携)				
	【主な訪問地域】群馬県みなかみ町				
事前学習	【5～6月(2回・校内)】 <input type="checkbox"/> 訪問地の地域資源等の紹介(講師:当財団の職員) <input type="checkbox"/> 群馬県みなかみ町で活動する自然保護団体の取組みの紹介(講師:自然保護団体の職員)				
現地学習	【7月(3泊4日・東京都～群馬県みなかみ町等)】 <input type="checkbox"/> 地域資源を活用したテーマ別の体験活動(①茅場の保全、②自然環境、③歴史、④里山の保全) <input type="checkbox"/> ホームステイ(受入家庭との対話、家事・家業の体験) <input type="checkbox"/> 利根川でのアクティビティ体験(※利根川は東京都の水道の水源の一つ) <input type="checkbox"/> 集落を巡るオリエンテーリング(班別行動)				
		1日目	2日目	3日目	4日目
	午前	出発・移動(バス)	ホームステイ (家事・家業の体験)	ホームステイ (家事・家業の体験)	集落を巡る オリエンテーリング (班別・共同作業)
	午後	地域資源を活用した テーマ別の体験活動 ----- ホームステイ	ホームステイ (家事・家業の体験)	利根川での アクティビティ体験	移動・解散(バス)
	夜	受入家庭との対話	受入家庭との対話	ふりかえり(班別)	
泊	受入家庭(寄宿)	受入家庭(寄宿)	ホテル		
事後学習	【9月～3月(校内)】 <input type="checkbox"/> 各生徒による群馬県みなかみ町の課題解決に係る考察・発表準備 <input type="checkbox"/> 群馬県みなかみ町の課題解決策の発表				

## 当財団による“学校のための伴走支援”の要点

- 学校のねらいや希望条件にかなう農山漁村の受入地域の抽出と紹介
- 学校と受入地域による双方のねらい・条件の事前共有と協同で取り組む機運づくり(下見等)
- 地域の資源・課題を活用した現地学習の企画開発(受入地域との共同開発(オーダーメイド))
- 本活動の企画段階からの各種手配(事前学習の講師派遣、下見や現地学習の調整・手配、添乗員の派遣)

## 担当した教員からいただいた“伴走支援”に対するご意見

- 本活動は受入地域の紹介や教員向けの説明などをしてくれたお陰で始められた。
- 受入地域の方々と調整して、本校のねらいや希望条件にかなう活動内容を提案してもらえた。
- 企画段階から進め方のアドバイス、移動や現地の手配、現地学習の添乗をもらえて安心だった。
- 各生徒が熱心に町のことを思った成果発表をしてくれた。交流の機会を調整してくれた成果である。

**“探究的な学習”以外のご相談も受け付けています。まずは当財団にお気軽にご連絡ください！**

【お問い合わせ先】(一財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)

業務第1部<グリーン・ツーリズムチーム> 担当:花垣・清水・長谷川

☎ 03-4335-1987    ✉ kodomo@kouryu.or.jp

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階

当財団の公式サイト <https://www.kouryu.or.jp/>

